

職業能力開発大学校は、

- 技術革新等に対応できる高度な知識と技能を兼ね備えた実践技術者、生産部門のリーダーとなる我が国の産業基盤を支える人材を養成。

特徴

知識と技能を兼ね備えた実践技術者を育成し、高い就職率

- 職業能力開発大学校・附属短期大学校は、**高校卒業生等を対象**。
- 職業に必要な知識及び技能を段階的かつ体系的に習得させることを通じ、技術革新に対応できる**高度な実践技術者を養成**。
- 卒業生の**就職率は98%以上**。

〔平成18年度実績〕 在学者数：8千人 就職率：98.3%



○ 訓練コース例

住居環境科

(コース概要／習得内容)

「ものづくり」の原点である創造的な設計能力と施工能力に重点を置き、

- ①建築物の計画設計に関する知識、
 - ②建築CADによる設計・製図、
 - ③構造解析、構造材料の特性に関する知識、
 - ④測量及び施工技術、
 - ⑤工事管理や積算方法
- 等を習得。

環境と調和した建築空間を創造する技術を持った実践技能者を養成。

(就職先)

建築業務、インテリア業務及び生産分野での管理・運用業務等に就職。

訓練風景

建築材料強度試験



材料特性を理解するための強度試験実習

建築設計実習(CAD実習)



建築CADによる設計と併せてCGアニメーションによる表現技法実習

建築施工実習



設計をする上で必要な木造、コンクリート造の施行実習